



Advanced to the earnest wish. 悲願へ進め!!

Race Report

Round.2 AUTO POLIS 5/13 Final
決勝 2018年5月13日 オートポリス
天候:雨/コース状況:ヘビーウェット/Time [-]

全日本スーパーフォーミュラ選手権第2戦の決勝レースは、天候不良のため中止となった。前日までは気持ちの良い初夏の陽気だったオートポリスだが、決勝日は朝から雨模様。雨が止むと今度は霧に包まれてしまい、午前中に予定されていたフリー走行はキャンセルとなり、決勝レース直前のウォームアップ走行が予定より12分延長されて20分間で行われることになった。空模様は雨、霧、強風と目まぐるしく変わるなか、併催されており同じく午前のフリー走行がキャンセルされていた2輪JSB1000の決勝レースは周回数が減算されながらも無事に開催された。この時点では雨も上がり、コース上は乾いている箇所も出ていたため、スーパーフォーミュラのレース開催にも期待が募る。しかし、ウォームアップ走行が開始される午後1時20分の直前から再度強い雨が降り出した。全車がウェットタイヤを装着してコースインしていくが、開始から7分を過ぎたところで、2台のマシンにアクシデントが発生したため赤旗中断。そのままウォームアップ走行が中止となってしまふ。その後いったんスタート進行が再開されグリッドへの試走開始の予定時刻が掲示されたものの、天候は悪化する一方でスケジュールはディレイ。午後2時ごろに緊急の監督ミーティングが行われ、これ以降の天候回復が見込めないことから、残念ながらレースは中止となった。決勝レースでの挽回を誓っていた石浦と国本にとっては消化不良の1日となったが、再来週に迫った次戦・養生大会では再び上位での戦いを目指す。

No.1 石浦 宏明
次戦は表彰台獲得!

浜島 裕英
総監督

予選の結果から上位入賞を目指すためには、当然リスクも負った戦いをしなければなりませんでしたが、中止という決定でシリーズポイントでのダメージは最小限に抑えられた。という見方もできます。もちろん悔念を目標していましたが残念です。オートポリスに足を運んでくださった皆さんのおかげでレースが楽しめました。是非に申し訳なく思っています。今回のレースで良くなかった点を踏まえ、次のSUGOに向けて頑張りたいと思います。

国本 雄資 No.2
狙うは王座奪還!

立川 祐路
監督

予選の功名は運で挽回するつもりだったので中止という運命は非常に残念ですが、天候は悪化する見込みでしたが、安全運転を覚えれば必ず挽回は出来たと思います。その分、全選回後のSUGOではいいレースを出さんとお見せしたいと思います。

